

Kiho

広報きほう

Public Relation/ Kiho 2016 vol.129

10月号

仲間を信じてダッシュコロニ!

「相野谷中学校体育祭」

(昇降三〇五のわせ)

(観望部記録「くーか」)



やっぱし

みえの現場 すごいやんかトーク

紀伊半島大水害から5年を迎えて

「災害から得た教訓を次世代に繋げていくために」



県 は9月6日、高岡防災センターで、知事と地域の人がざつくばらんに話し合い地域について考える「みえの現場やっぱしすごいやんかトーク vol.4紀宝町」を開催しました。

今回は紀伊半島大水害から5年を迎え、消防団長をはじめ町内各地で被災者支援に尽力された方々と鈴木英敬知事が当時の状況やこれまでの5年間、今後の対策について対談しました。

鈴木知事 紀伊半島大水害から5年が経過しました。あの災害を経験したからこそ、防災、減災を次に引き継いでいかなければならない。5年の節目にあたり、みなさんに改めて振り返っていただき、今後に向けての知恵をいただきたい、次につなげていきたいと思っています。

思います。

今回は、3つのことについてお聞きします。1つ目は、当時の状況、またどういった活動をされたのか。2つ目は、この5年間の活動、変化。3つ目は、災害の教訓から防災減災のため引き継いでいかなければならないこと。というパートに分けてお聞きしたいと思います。

寺尾さん 大里312世帯中162世帯、51・9%の世帯が被害にありました。避難所は、9月2日から翌年の1月21日に最後の2世帯が帰られるまで開設し、私は避難所の管理人としてお世話をさせてもらいました。

鈴木知事 長期の避難所運営において大変だったこと、心がけたことはありますか。

んですが、一番危険な時に避難できるようにしたのは、メリットだと思います。自助、共助、公助という言葉がありますが、自助なくして共助はないと思います。公助というものは後からついてくるもので、まずは自分の命を守るが一番大事ではないかなと考えています。

鈴木知事 紀伊半島大水害を踏まえこの5年間で消防の訓練とか指揮命令系統などの体制とか変えたことはありますか。

向井さん まずは分団長とか役職についているものが指揮をきっちりできないと他の団員にけがをさせるおそれがあるので訓練しました。

また、即戦力になる高校生を相手に避難訓練や消火器、消火栓の取り扱いについての訓練を紀南高校で行いました。

鈴木知事 なるほど。次は鈴木さん、高岡地区での当時のことと、この5年間のことも含めてお願いします。

鈴木さん 高岡は明和小学校も高岡老人憩いの家も浸水し

久原さん ボランティアセンターを立ち上げて苦労したのは、情報収集の面です。被災者ニーズを把握するために、開設後、3、4日目から、サテライト方式をとってコーディネーターは東口さんなど区長にくっついて地元に着き、ニーズを発掘していききました。2週間ぐらいで順調に動くようになりました。

鈴木知事 おしほりの話は、ボランティアの人もすごく喜んでおられますね。本当に暑い日が続きましたから。

西畑さん 浅里地区では孤立状態になり、自衛隊のヘリで70名ほどが運ばれました。そのうち31名の方がくれあい会



東口 高士さん(鮎田)
当時は鮎田区長として、避難所の運営や地域の連絡などに尽力されました。



谷上 嘉一さん(北檢校)
紀伊半島大水害時には舟で住民の救助にあたられました。



久原 章作さん(成川)
町災害ボランティア・コーディネーター・連絡会会長。ボランティアセンターの運営にあたりました。



前地 敏久さん(井田)
被災した家屋の消毒作業や洗浄作業などの活動に協力されました。



西畑 正良さん(浅里)
くれあい会館に避難した浅里区の世話役として尽力されました。



鈴木 草さん(高岡)
当時は、高岡区長、高岡区自主防災会長として地元住民の避難に尽力されました。



向井 治さん(井田)
紀宝町消防団団長として消防団の指揮にあたりました。



寺尾 邦義さん(大里)
当時は避難所の管理人として、大里地区で避難所の運営、管理をされていました。



三重県知事 鈴木 英敬

たので、上のお寺に避難することになり、足の悪い方を交代に背負いながら避難したんですけど、道路が低く、谷が多いので、渡ることができない場所がありました。

また、5年も経過すると、だんだん忘れていっている気がしてならないんです。それではダメと思います。

みんな自分の命は自分で守るという意識でいてほしいと思います。

鈴木知事 住民のみなさんの防災意識の低下が気になっていて、ということですね。

谷上さん 私の地区で一番困ったのは水で、長い間、水道が止まったんですが、宝寿園という老人ホームに100人ぐらゐが生活しているんですが、そこが断水で困りました。

そこで、以前この地域で使っていた簡易水道を地区のみなさんと協力して修繕し、つぎはぎの状態でしたが、水道を復旧しました。

また、復興に関しては、その年は東日本大震災、原発事故があって観光客が全然なかった。その後徐々に観光客

が戻ってきた矢先に、紀伊半島大水害が発生し、大打撃を受けました。

当時年間1,000人以上いたお客がその年は300人でした。まだ完全に戻ってませんので、いろいろな仕掛けをしていかないといけないなと思っていますので、今後ともよろしくお願いします。

前地さん 井田地区では紀伊半島大水害ではあまり被害がなかったため、自主防災の活動として、東口区長さんに災害の状況を講演していただいて、意識の高場に努めました。

東口さん 鮎田の取り組みとしてはスマホのLINE。30人くらいで若い方が地元のグループを作って、連絡できるようにしています。何かあった時に、水がどこまで来ているかとか、動画や写真も流せるので。

物資の取り組みとしては、水害だけじゃなく地震もあるということで、重機やボートをそろえたほか、集会所には停電時にソーラーを設置しました。ただ、使わないと意味がないので、夏祭りなどで使うようにしています。

インはずっと続けていきたい

と思います。

向井園長 今後については、タイムラインというのは素晴らしいと思うんですけど、まだまだ改善していかないとけない点もあると思います。

あとは、紀宝町で懸念されている南海トラフの地震ですね。地震の場合は、まだ対応しきれないというのが現実だと思います。あとは地震も予知ができればタイムラインで対応できるんじゃないかと思っています。

鈴木知事 そうですね。予知体制の充実みたいなものは我々も国に要望していて、地震は予知しにくいんですけど、なるべく早く避難行動をとれるように、情報が入るようになっていく工夫はしていきたいと思っています。

東口さん 鮎田については車で逃げられる避難道路を作ってほしい。というのは鮎田には高台に避難所がないから、車で逃げるのが一番いいのかなということ、県のほうも協力していただければと思

紀宝町の場合はこれまでに何回か水害があったから復旧はかなり早かった気がしますが、たとえばごみの収集が早かったと思います。

鈴木知事 そうですね。その経験が引き継がれていっているからかなと。

西畑さん 浅里も災害で被害があったので、一人ひとりの災害への強い意識を持っている気がします。年に一回集まって防災教育についての会議を持っています。また、町と協力して人の命が一番という考えのもとで地区タイムラインを立ち上げました。

鈴木知事 今後について、こんなことをやっていきたいとか今後の課題とかがあれば。

寺尾さん これから大事なことは町で始まっているタイムラインですね。大里地区でも一年かけて今年やっとできあがったところですよ。これをいかに活かしていくか。台風がこない場合でも、どんな行動をとったかということを集約して今後活かしていくのが大事だと思うので、タイムラ

前行動をしつかり行い、守り手の命を守る取り組みを進めていくことでいっそう防災力が強くなっていくと思います。これからも、みなさんと議論し、理解しあうなかで進めていきたいと思っています。

鈴木知事 今日のお話を聞いて経験を活かすことの大事さ、今までの経験を活かして、でも経験を過信することなく、常に油断せずやることも大事なんだなと思いました。それと日ごろの目に見える関係というか、人間関係もすごい大事だなというところも感じました。

三重県では「防災の日常化」という言葉を掲げています。防災活動を特別なものにするんじゃなくて日ごろから日常的にやっていく、備えていくということをやっています。今回の経験を活かして、紀宝町、あの時の経験を活かして、常に万全の状態だなという風に言っていただけのように、我々もみなさんとしてっかり連携していきたいと思いますし、みなさんの活躍をお祈りしたいと思います。

また、ゼロアワーという一番危険な時に消防団の人も自主防災の人も避難をする。事



紀伊半島大水害から5年

5年前の紀伊半島大水害によって紀宝町は甚大な被害を受けました。忘れてはならない災害の記憶。そこで得た教訓をもとに、復旧・復興の歩みを進めています。



飛雪の滝キャンプ場
被災時には、全壊となっていた建物が建て直され、土砂で埋まっていた滝壺やグラウンドも修繕されました。



深田運動場

大量のごみが発生したため、仮置き場として利用されていましたが、深田スポーツ交流センターも併設されるなど新しく生まれ変わりました。



明和小学校

災害時に大規模な土石流が発生した箇所には砂防ダムが建設されています。



みなさんお待ちかね！町の一大イベント

紀宝みなとフェスティバル

町の一大イベント「紀宝みなとフェスティバル」を次のとおり開催します。

ゲストには、「てんとつ虫のサンバ」でおなじみの愛知県出身の夫婦デュオ「チェリッシュ」をお迎えします。

ゲスト以外にも、姉妹町提携を結んでいる石川県中能登町から「鳥屋祝い唄教室」の出演や、キャラクターショーとして「ウルトラマンオーブ ショー」、各種団体によるステージが楽しめます。

また、会場内では、地元の農産物海産物などの物産販売コーナーや、来場者が体験できるコーナー、地元の食屋台コーナーなど盛りだくさんの内容となっております。ぜひ、ご来場ください。

▼詳しくは、今月号に折り込まれているチラシをご覧ください。また、役場企画調整課（☎33-0334）までお問い合わせください。

10月23日（日）
午前**9時30分**～午後**3時**
※ステージは午前10時から

鵜殿港
※雨天時は、まなびの郷で開催



メインゲスト
チェリッシュ



Information 役場環境衛生課

平成29年1月1日から改定 し尿収集手数料（くみとり料金）が値上がりします

現在のし尿および浄化槽汚泥収集運搬手数料（くみとり料金）の原価は、平成18年7月1日に改定されてから10年間据え置かれてきました（平成26年4月に消費税率の改正に伴う変更あり）。近年、排ガス規制による車両価格の上昇や社会保険の改正に伴う保険料の引き上げなど、必

要経費が値上がりしている状況です。今回、これらの社会情勢の変化を考慮し、平成29年1月1日から、し尿及び浄化槽汚泥収集運搬手数料（くみとり手数料）を下記のとおり改定することになりました。みなさんのご理解とご協力をお願いします。

■し尿および浄化槽汚泥収集運搬手数料（くみとり料金）単価表

くみとり量	旧料金（消費税込み）	新料金（消費税込み）
1目盛（18ℓあたり）	185円	216円

※浄化槽の場合は、目盛数×216円+技術料1,000円が1月以降のくみとり料金となります。

▶詳しくは役場環境衛生課（☎33-0338）までお問い合わせください。

Information 地域包括支援センター

認知症予防に効果がある音楽体操も体験できます 知って安心！認知症予防講演会

現在、高齢者の約4人に1人が認知症、またはその予備群だと考えられています。

町では、認知症予防や進行予防のため、認知症専門医・紀南病院もの忘れ外来担当医である佐藤正之氏を講師にお招きし、「脳を守ろう！～発症予防から進行予防まで～」をテーマとして講演会を開催します。

講演終了後、認知症予防に医学的効果がある音楽体操も体験できますので、ぜひご来場ください。

【日時】 10月21日（金）午前9時30分～11時40分
【場所】 町福祉センター（鵜殿）2階多機能室
【定員】 150人（要申込み、先着順）
【入場料】 無料
【申し込み期限】 10月14日（金）
【講師】 三重大学准教授 佐藤正之氏
ヤマハ音楽講師 仲浩美氏
▶詳しくは、地域包括支援センター（☎33-0175）までお問い合わせください。

Information 役場福祉課

毎日を元気に過ごすために、1年に1度の健康チェック 健康診査（健診）は受けられましたか？

特定健診（国民健康保険）または後期高齢者健診の受診券が届いている方で、まだ健診を受けていない方は、ぜひ受診してください。

- ◆受診の方法
 - ・個別健診（予約必要）
紀宝町では、「寺本クリニック」、「とみむろクリニック」、「相野谷診療所」、御浜町では、「谷口クリニック」、「西久保内科クリニック」などで受診できます。詳細については、送付された受診券に同封されている健診機関一覧表をご覧ください。
 - ・集団健診（予約不要）
下記の表①集団健診日程表のとおり
 - ◆健診を受けられる期限
11月30日（水）まで（ただし、今年の9月から11月の間に75歳になる方は誕生日の前日まで）

- ◆健診を受けるときに必要なもの
 - ①受診券 ②保険証 ③質問票 ④自己負担金
 - ※自己負担金は、個別健診で受診する後期高齢者の方のみ必要です。受診券に記載されている金額（200円か500円）をお支払いください。お支払いいただいた負担金は全額助成が受けられますので、健診を受けた後、負担金の領収書・通帳・印鑑を持って役場福祉課で申請してください。
 - 【受診されていない方に電話勧奨を行います】
紀宝町国民健康保険に加入されている40～74歳の、特定健診を受けられていない方を対象に、電話による受診勧奨を実施します。
※紀宝町が委託する受診勧奨コールセンターが行います。**（注）電話の際に、金銭の振り込みなどを依頼することは一切ありません。**

表①集団健診日程表

月日	受付時間	会場
10月6日（木）	午前9時～10時	平尾井高齢者生産活動センター
	午前11時30分～12時	高岡防災センター
10月21日（金）	午前9時～10時	鮎田構造改善センター
	午前11時30分～12時	上地多目的集会所（成川）
11月27日（日）	午前9時30分～11時	神内福祉センター
	午後1時30分～2時30分	
11月30日（水）	午前9時30分～11時	まなびの郷
	午後1時30分～2時30分	鵜殿地域交流センター

▶詳しくは、役場福祉課（☎33-0339）までお問い合わせください。



がんは早期発見すれば、90%以上が治ります

胃・前立腺・大腸・乳・子宮頸がん検診を実施

【検診日】10月21日（金） 【検診場所】鮎田構造改善センター
 【申込期間】10月14日（金）まで

検診内容	受付時間	定員	料金
◆胃がん *前夜9時以降は何も食事をしないでください *多少の水、お茶は飲んでかまいません	午前8時30分～10時	45人	40歳～69歳…500円 40歳未満…1,400円
◆前立腺がん *採血による検査です	午前8時30分～10時	55人	40歳～69歳…500円 40歳未満も同額
◆大腸がん *2日分の便を提出してください	午前8時30分～10時30分 午後1時30分～3時	なし	40歳～69歳…200円
◆乳がん（マンモグラフィ検査） *マンモグラフィは40歳以上の方が適しています *バスタオルを持参してください	午後1時30分～3時	40人	40歳～69歳…1,500円
◆子宮頸がん *子宮入り口部分にできる「子宮頸がん」を採取器具で細胞をこすり取って調べます	午後1時30分～3時	50人	20歳～69歳…500円 20歳未満…1,000円

※ 町が行う各がん検診の受診回数は、1人あたり年1回とさせていただきます。（予約が必要です）
 ※ 「乳・子宮頸がん無料クーポン」をお持ちの方はご持参ください。
 ※ 胃に病気がある方や、過去に胃の手術を受けた方は、集団検診は控え医療機関でご相談ください。
 ※ ペースメーカーなどの人工物が入っている方は乳がん（マンモグラフィ）検査は控えください。
 ※ 乳がん・子宮頸がん検診は、指定の医療機関でも受診することができます。ぜひご利用ください。

70歳以上の方は
全ての検診が無料

▶詳しくは、保健センター（☎32-3700）までお問い合わせください。



楽しく踊って、運動不足を解消しませんか

からだスッキリ教室参加者募集中!

町では、近年運動習慣のない人が増えてきたことから、若い時期からの運動の楽しさを知ってもらう機会として、また生活習慣病やメタボリックシンドローム予防の知識を得る機会として、全7回の日程で楽しく運動ができる「からだスッキリ教室」を行います。

希望者は、初回と最終回に測定を行い、運動の効果を見ることもできます。無料で体験できますので、興味のある方は参加してみませんか。

【対象者】町在住の20歳以上でダンスをすることに支障のない方

【日程】10月5日（水）、10月19日（水）、11月2日（水）、11月16日（水）、11月30日（水）、12月7日（水）、12月14日（水）

【時間】午前10時～11時

【場所】保健センター

【申込締切】10月3日（月）

【実施内容】ストレッチ体操、音楽に合わせたエクササイズ

【講師】熊野市ダンスチーム M's 田畑麻子氏

▶詳しくは、保健センター（☎32-3700）までお問い合わせください。

新作「おはなし王国のさがしもの」の発刊に伴い

絵本作家 山本真嗣さんの原画展&ワークショップを開催

図書館では、紀宝町出身の絵本作家山本真嗣さんの新作「おはなし王国のさがしもの」の発刊に伴い、絵本の原画展とワークショップを開催します。山本さんが描いた小さくて愉快的なキャラクターたちが盛りだくさんな絵本の原画をぜひご覧ください。



おはなし王国のさがしもの

山本真嗣 / 絵・作 PHP研究所
 ニモルくんとアリルちゃんが、グチャグチャになってしまったおはなし王国を元に戻すため、物語のキャラクターをさがすお話です。「シンデレラ」や「ももたろう」などみんなが知っている絵本のキャラクターが大集合!

◆原画展

【日時】10月1日（土）～10月8日（土）

【時間】午前9時から午後5時まで
 ※最終日は正午まで

【場所】まなびの郷ふれあいゾーン

◆ワークショップ

～ドラゴンのオリジナルマグネットを作ろう!～

【日時】10月8日（土） 午前10時から

【対象】どなたでも
 （小さい子どもは保護者同伴）

【参加費】無料

【場所】まなびの郷ふれあいゾーン

【定員】30名（当日、先着順で受付します）



▶詳しくは、鶴殿図書館（☎32-4646）までお問い合わせください。



紀宝町魅力アップ事業

第2回熊野川カヌー教室の参加者募集!

紀伊山地の霊場と参詣道として世界遺産に登録されている川の参詣道「熊野川」において、雄大な自然を満喫できる初心者も安心のカヌー教室を開催します。

参加にはお申込みが必要となりますので、募集期間にご注意のうえ、ぜひお申し込み下さい。

【日時】10月10日（月・祝）
 午後0時30分から午後4時30分
 ※小雨決行。荒天時や河川増水時は中止

【参加費用】500円（保険料ほか諸経費）

【募集人数】15名（小学5年生以上の方を対象）
 ※定員に達した場合は抽選となります。

【募集締切】10月5日（水）

【集合場所】紀宝町役場 午後0時30分集合

【申込方法】

電話またはFAX、Eメールにて、「①氏名、②年齢、③性別、④住所、⑤電話番号」をお伝えください。
 ※いただいた個人情報は、保険手続きならびに当事業に関わるご連絡以外には使用しません。

【準備物】

濡れてもよい服装（化繊のもの、綿製品不可）、水遊び用シューズ、上着（ウインドブレーカーなど）、着替え、タオル、飲み物
 ※スタッフが安全確保しながら指導しますが、万一の事故・怪我などは加入する保険の範囲内で対処することに同意のうえ、お申込みください。

また、天候によって寒くなる可能性がありますので、風邪の予防など自己管理をお願いします。

▶詳しくは、役場企画調整課（☎33-0334）までお問い合わせください。



シリーズ 浄化槽 ~きれいな川を 未来に残そう~ その110

今月のテーマ

町営浄化槽は 災害時も安心!!

現在、町では『紀宝町営浄化槽整備推進事業』による浄化槽整備を進めています。同事業で管理している浄化槽は、台風などによる自然災害時でも、町の負担で修繕などの維持管理を行いますので、町営浄化槽使用世帯から使用料以外の費用を負担いただくことはありません。

Purifying



Purified

家庭でできる温暖化対策

シリーズ ストップ地球温暖化 その⑧

今月のテーマ 照明器具

電球を使い分けよう



電球型蛍光ランプに取り替える

54wの白熱電球から9Wの電球形LEDに交換した場合

年間削減効果	年間節約金額
電気 90 kWh CO ₂ 43.8kg	約1,980円

【出典：経済産業省エネルギー庁／一般向け省エネ情報】

Eco

何

気なく使用している照明器具は、使用している電球を替えるだけで電気代を節約することができます。

同じ明るさの白熱電球に比べて、電球型蛍光ランプの寿命は約6倍、LED電球の寿命は約40倍になり、消費電力も少ないため、価格は高めですが、結局はお得です。

また、照明のカバーがほこりなどで汚れると明るさが低下するので、こまめな掃除を心がけましょう。

ワンポイントアドバイス

「S」マークに注意

埋め込み式などの白熱電球を電球型LEDランプに交換する場合、照明器具にSマークがついている場合は、熱が溜まり寿命が短くなってしまうため、断熱材施工器具対応タイプを使ってください。

▼詳しくは、役場環境衛生課 (☎33-03338) までお問い合わせください。

Branch

お住まいの近くで、役場業務が利用できます

移動支所をご利用ください

表：10月の移動支所開設日程

ピンク色は、移動図書館も開設

	開設日	会場	開設時間
月曜日	3日	桐原生活改善センター	9:00~10:15
	17日	平尾井高齢者生産活動センター	10:30~11:45
	24日	大里多目的集会施設	13:30~14:45
	31日	上野農事集会所	15:00~16:15
火曜日	4日	浅里生活改善センター	9:00~10:15
	11日	北桜杖多目的集会施設	10:30~11:45
	18日	中村多目的集会施設	13:30~14:45
水曜日	5日	阪松原生活改善センター	9:00~10:15
	12日	永田青年クラブ	10:30~11:45
	19日	井田公民館	13:30~14:45
	26日	地下集会所	15:00~16:15
木曜日	6日	上地多目的集会施設	9:00~10:15
	13日	下地生活改善センター	10:30~11:45
	20日	茶屋地構造改善センター	13:30~14:45
	27日	下り場集落センター	15:00~16:15
金曜日	7日	高岡防災センター	9:00~10:15
	14日		
	21日	鮎田構造改善センター	10:30~11:45

浸水時には プロアー交換も

浄化槽が浸水などの被害に遭った場合、プロアー（浄化槽内に空気を送る装置）の故障や槽内への土砂などの流入などの被害が考えられます。

町営浄化槽がこのような被害に遭った場合、プロアーの修繕や交換、浄化槽の修繕などの費用は、月々使用料（表①参照）と、町で負担することになります。

また、大量の土砂流入などにより、浄化槽本体を入れ替えなければならぬような場合には、町が国の補助事業などを活用して、浄化槽の設置替え工事を行います。

紀伊半島大水害時にも プロアー交換や清掃を実施

5年前の紀伊半島大水害時には、当時、町が管理していた浄化槽の内、300基の浄化槽が浸水被害に遭いました。

被災当初から維持管理の委託先である紀宝町下水道サービス(株)や浄化槽メーカーが精力的に調査し、その結果、最終的には64基のプロアー交換と軽微な土砂の流入があった

20基の浄化槽の清掃を行いました。これらの費用については、利用者の方々からは使用料以外の費用をいただいている

このように、町営浄化槽は災害時にも安心ですので、ぜひ、町営浄化槽事業の推進にご協力ください。

▼詳しくは、役場環境衛生課 (☎33-03338) まで。

もっと教えて！ 浄化槽 ワンポイントアドバイス★



環境衛生課 林直幸

今月のテーマ マンホールの上に物を置かないで!!

浄化槽は、保守点検や清掃、法定検査などの維持管理が大切ですが、マンホールの上に植木鉢や物干し台などが置いてあると、作業の支障になり不便ですので、マンホールの上には物を置かないようにしてください。

また、浄化槽の上を駐車場として使用している場合、保守点検業者や清掃業者から作業の連絡があったときには、お車の移動などのご協力をお願いします。

町内17か所で開設しています

住民票の発行業務などを郵便局に委託するとともに、さらなる住民サービスの充実を図るため、町職員が町内17か所に出向いて、移動支所を開設しています。(表：移動支所開設日程をご覧ください) お住まいの近くで、役場業務が利用できますので、ぜひご利用ください。

移動支所の業務内容

住民票、印鑑証明、納税証明書などの申請受付事務(交付は後ほど、郵送か職員が直接お届けします)や、町税、国民健康保険税の収納事務、役場への各種届け出事務などを受け付けます。

▼詳しくは、役場税務住民課 (☎33-03337) までお問い合わせください。

今月のテーマ

児童相談所全国共通ダイヤル189

子どもたちや保護者のSOSの声をキャッチ

現 在、虐待から子どもを守り、子育てに悩む家庭の支援のため、児童相談所全国共通ダイヤルが「189」（いちはやく）という3桁の覚えやすい電話番号で運用されています。

「189」（いちはやく）にかけると、発信した電話の市内局番などから地域を特定し、管轄の児童相談所に電話が転送されます。



【固定電話から発信した場合】
発信した電話の市内局番などから管轄が特定できれば、そのまま児童相談所へ転送されます。

【携帯電話から発信した場合】
ガイダンスに従って、発信者は居住地の郵便番号（7桁）、またはお住まいの地域情報を入力することで、管轄の児童相談所に転送されます。

◆虐待かも、と思ったら「189」へお電話を
国では児童虐待の防止に向け、(1)発生日防 (2)早期発見・早期対応 (3)子どもの保護・支援、保護者支援の取り組みを進めています。あなたや、あなたの近くで「子育てに悩んでいる」

「虐待かもと思った」「子育てが辛くてつい子どもにあたってしまふ」などの心当たりがある場合は、全国共通ダイヤル「189」（いちやく）で、相談や通告ができます。

◆出産や子育ての悩みは保健センターへ
また、町でも出産や子育てに関する悩みや不安がある方は、保健センター、子育て支援センターにお気軽にご相談ください。

◆読書週間行事のお知らせ
10月27日(木)から11月9日(水)にかけては、第70回「読書週間」です。今年の標語は「いざ、読書」です。期間中、幼児から小学生を対象に恒例の「読書クイズ」を行います。また、読書週間に先立ち、10月12日(水)に児童書作家、杉山亮さんの「ものがたりライプ」を開催します。

図書館だより

今月のおすすめ図書 テーマは“子どもの本と絵本について”



絵本はパレット
大井むつみ / 編著 郵研社
長年、絵本の読み聞かせを行っていた著者が綴る、読み聞かせのエピソードや図書館に関する座談会など盛りだくさんの1冊。



私が選ぶ絵本100
マイルスタッフ / 編 マイルスタッフ
絵本を愛する個性豊かな10人が、それぞれテーマに沿って選んだ珠玉の10冊。お気に入りの1冊が見つかる楽しい絵本ガイド。



絵本といっしょにまっすぐまっすぐ
鈴木潤 / 著 KTC 中央出版
子どもの本専門店の店長の日々の出来事と絵本を紹介するブログを書籍化したもの。絵本との出会いのきっかけになる1冊。



子どもに歯ごたえのある本を
石井桃子 / 著 河出書房新社
日本を代表する児童文学者である著者の講演や大江健三郎氏との対談などを収録。子どもと子どもの本に関わる人にぜひ！

今月のおはなし会
10月22日(土)
0歳児 10:00～10:30、1歳以上 11:00～11:30
3歳以上 13:30～14:00、小学生 14:00～14:30

◆鶴殿図書館 (☎32-4646)
◆利用時間：9:30～18:00
◆休館日：毎週月曜日・祝日・毎月最終木曜日

Police 紀宝警察署 からのお知らせ

民事介入暴力巡回無料法律相談を開催します

暴力団からの不当な要求や嫌がらせなどにお困りの方に対し、専門的な相談を取り扱うセンター相談委員をはじめ、警察官や弁護士が直接みなさんからの相談をお聞きします。
相談は無料で、秘密は厳守します。(予約不要)

◆開催日 10月25日(火) 午後1時～4時
◆開催場所 尾鷲市立中央公民館 小会議室 (尾鷲市中村町10-41)
◆お問い合わせ先 暴力追放三重県民センター 0120-31-8930
紀宝警察署 (☎33-0110)

Resources ごみは資源 のコーナー

家庭用粗大ごみ(秋)の戸別訪問収集が始まります

10月から11月にかけて、粗大ごみの戸別収集が始まります。地区によって収集日が決まっていますので、期限厳守のうえでお申込みください。
詳しくは、今月号に折り込まれているチラシ(家庭用粗大ごみ戸別訪問収集について)をご覧ください。

お願い♪
粗大ごみを出す際には、「粗大ごみ」と大きく張り紙をし、当日8時30分までに、わかりやすい場所に置くようにしてください。

◆応募資格 紀宝町内に在住の方
◆応募方法 ハガキかメール(koho@town.kiho.lg.jp)で、クイズの答え5問分(○の中に入る数字や文字)と、住所、氏名、年齢、電話番号、町や「広報さほう」についてのひと言を書いて、役場企画調整課広報係(〒519-5701 紀宝町鶴殿324)まで応募してください。正解者の中から、抽選で5名の方に、上写真の「町の特産品」をお贈りします。

◆締め切り 10月12日(水)必着 (当選者の発表は、来月号のこのコーナーで)

9月号の正解
①タイム ②広告物 ③交通 ④192 ⑤10

9月号当選者
(応募総数57通・正解者55人 賞品は「飛雪米」)
・瀬古 良子さん(鶴殿) 平瀬 紗与さん(鶴殿) 宇恵 敦子さん(神内) 青木 説代さん(成川) 南 真美さん(井田)

◆詳しくは、役場企画調整課 広報係(☎33-0334)まで。

役場環境衛生課 (☎33-0338)

Quiz 広報クイズ

【問題】
①今年の紀宝みなとフェスティバルは10月〇〇日に開催!
②町営浄化槽は〇〇時も安心
③9月4日は町民〇〇の日
④〇を使って、すみずみまで歯みがき
⑤今月の「紀の宝みなと市」は、10月〇日



10月号の当選者へは 抽選で左記の物が当たります



koho@town.kiho.lg.jp

多様な「性」を認めよう

LGBTを知っていますか？

今月は正嶋春奈保健師



Health

自 殺予防対策を推進するためには、自殺を個人の問題として捉えず、社会全体でその予防に取り組むことが必要です。

10代の死因の第1位は自殺で、近年では、年々増加しており、この問題への取り組みが急がれています。

●10代の死因第1位を知っていますか？

その中でもLGBTの人たちは、自殺リスクが高いといわれています。

●LGBTとは

性同一性障害、同性愛などを含む性的マイノリティの総称をLGBT（レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダーの頭文字）

といいます。

社会環境から、LGBTは自己肯定感や自尊心が形成されにくく、うつ病などの精神疾患の発症や年齢や性別を問わず、さまざまな形の暴力にさらされる恐れが高いとされています。

日本人の13人に1人がLGBTといわれており、正しい知識の普及と理解が必要です。

●LGBTへの取り組み

文部科学省は、平成27年にLGBTの子どもについて配慮を求める通知を全国の学校に出しています。

同省が実施した調査によれば、例えば、女の子らしい服装や行動を求められることに強い違和感を持つなど、体と心の性別に違和感を持ち、学校に相談した児童生徒が全国

に少なくとも606人在籍しています。

これらの子どもの中には、不登校やいじめ被害のケースもあり、LGBTへの正しい理解や配慮が求められています。

●わたしたちLGBTキッズ

性別や国籍、年齢など違い、LGBTであるかどうかは見た目ではわかりません。家族、友人、仕事仲間。近くに悩んでいる方がいるかもしれないということを知っていることで、大切な人を助けることに繋がるかもしれません。

大切なのは、その人がLGBTのどれに当てはまるのかを考えるのではなく、その人が今何に困っているのかを一緒に考えることです。多様な人がいることを知ることから始めましょう。

Cooking

楽しく、おいしい
簡単料理♪ その110



管理栄養士
寺澤博子

今月のお料理
食物繊維をとろう③

さつまいものチーズ焼き

秋の味覚「さつまいも」をまるごと食べられるおやつをご紹介します。さつまいものほんのりやさしい甘みがあり、チーズの塩気と香ばしさがおいしい一品です。皮の部分を器に使うので、見た目にも一気に秋らしくなりますね。さつまいもには食物繊維やビタミンCが多く、また切り口から出る白い液はヤラピンといい、食物繊維と一緒に便通を良くする働きがあります。



One Point Advice
できたてホクホクがおいしい♪

エネルギー（1人あたり）：約152kcal
塩分：約0.3g

【材料（約2人分）】

- さつまいも … 中1個
- 豆乳 … 50ml
- はちみつ … 大さじ2
- 粉チーズ … 適宜

【作り方】

- さつまいもはきれいによく洗い、縦半分に切り、蒸すか電子レンジで加熱する。
- やわらかくなったら、皮が破れないように中身をくり抜き、熱いうちにつぶす。はちみつと豆乳を加えてよく混ぜる。
- 皮の器に②を入れて、粉チーズを上からかけたら、オーブントースターなどで焼き色がつくまで焼く。

Calendar

Health October Calendar

10月の健康カレンダー

介護予防事業（対象：65歳以上の方）

日	会場と開催時間
◆ 小さなボールをつかった健康運動教室	
6・20日	鵜殿地域交流センター（午前10時～11時）
13・27日	上地多目的集会施設（午前10時～11時）
19日	成川生活改善センター（午前10時～11時）

◆ 健康長寿ヨガ

7・14・28日	鵜殿福祉センター（午前10時45分～11時45分）
----------	---------------------------

◆ 筋筋運動（腹筋と下肢筋力をつけるための運動）

7・14・21・28日	保健センター（午後0時30分～2時30分）
24日	大里多目的集会施設（午前9時30分～11時）

◆ 認知症予防ウォーキング

6・13・20・27日	鵜殿地域交流センター（午後1時30分～3時）
-------------	------------------------

※ 要申込：詳しくは、町地域包括支援センター（☎33-0175）まで。

子どもとお母さん（会場 紀宝町保健センター）

日	内容と開催時間
4日	7・8か月離乳食教室（午前10時～11時30分）
25日	すくすく育児相談（午前9時30分～11時30分）

※要予約：詳しくは、保健センター（☎32-3700）まで。

10月の休日救急当直医

日	病 院 名	内科・外科
2日	井 畑 医 院	☎(31)7029 内 科
9日	湊 口 医 院	☎(31)6660 内 科
10日	玉 置 整 形 外 科	☎(22)6172 外 科
16日	米 良 医 院	☎(22)2710 内 科
23日	米 良 クリニック	☎(21)7878 外 科
30日	熊 野 路 クリニック	☎(21)2110 内 科
日・祝	紀南医師会 応急診療所	☎0597(88)1001 内 科

※ 変更する場合がありますので、確認のうえ受診してください。
※ 診療科目が異なる場合は、三重県救急医療情報センターコールセンター（☎0597-89-1199）にご相談ください。

Dentistry

竹田歯科衛生士の歯の健康ひとロメモ その126

今月のテーマ

入れ歯は毎食後みがきましょう

竹田仁香歯科衛生士



歯を大切に
しようね♪

入れ歯はむし歯になることはありませんが、汚れが原因で細菌が繁殖し、誤嚥性肺炎につながる恐れもあります。部分入れ歯を利用している場合は、残っている健康な歯を守るために、しっかりとケアが必要です。

- お手入れするときは、必ず入れ歯を口から外し、まずは、水道水で食べかすを洗い流します。入れ歯は滑りやすいので、落としても大丈夫なように、水を張った洗面器の上で行いましょう。
- 汚れがある程度取り除いたら、歯みがき粉は使わずに、入れ歯ブラシで又ル又ルした汚れがとれるまでみがきましょう。部分入れ歯はパネの部分も洗いねいにみがきましょう。
- 入れ歯洗浄剤を使うときは、②の後、入れ歯用容器に水と入れ歯洗浄剤を入れて入れ歯を浸します。
- 水で流しながら、入れ歯ブラシを使い洗浄剤の成分や浮き上がった又ル又ルをしっかりと取り除きましょう。洗浄剤の成分が残ったまま入れ歯を使用すると、歯ぐきが炎症を起こしてしまふ恐れがあります。



【種目名】08.ソーラン。09.ムカデ競争。10.横綱引き。11.11人12脚。12.100 m走。13.相野川の白ウサギ。



Town topics
9 / 10

秋空の下に大きな声援が飛び交う 相野谷中と矢漕中で体育祭!!

相野谷中学校と矢漕中学校は9月10日、体育祭を開催しました。今年のスローガンは、相野谷中学校は「一步先へ」で、矢漕中学校は「NEVER GIVE UP ~六色の輝く気持ち~」。競技は各学校ともそれぞれチーム戦で行われ、得点を競い合いました。全力で取り組む生徒たちの姿に、観客席から大きな声援が送られていました。



【種目名】01.大縄跳び。02.100 m走。03.台風の目。04.綱引き。05.男女混合リレー。06.4人5脚走。07.ドキ動悸ダンス。

相野谷中学校

矢漕中学校

消費者トラブルを未然に防ぐ

消費者被害防止見守り支援講座

町は9月14日、役場大会議室で「見回り力を強化!地域の安心・安全を守る。」をテーマに消費者被害防止見守りし恵講座を開催しました。

これは、普段からみなさんの身近にひそむ消費者トラブルを知ることで、トラブルを未然に防ぐほか、トラブルに巻き込まれた際の対処方法などを身に付けてもらうことを目的としているものです。

参加者は、講師が実際相談を受けている事例などに関心を寄せ、熱心に講座を受けていました。

Town topics
9 / 14



講師の清水かほる消費者生活専門相談員

9月4日は町民防災の日

災害への心構えを新たに

町と町民防災会議は9月4日、町民防災の日の企画として、東日本大震災のドキュメンタリー映画「きょうを守る」の上映会をまなびの郷で行いました。

町民防災会議では紀伊半島大水害が発生した9月4日を、一人ひとりが防災について考え、各家庭において防災、減災対策を行っていくきっかけとなるよう、「町民防災の日」と定め、今回の上映会を開催しました。

上映会は、午前、午後の2回開催し、参加者たちは、津波の被害の大きさを改めて感じ、防災への気持ちを新たにしていました。

Town topics
9 / 4



あいさつをする濱地会長

文化講演会を開催

活性化のカギは地域住民の力

町文化協会は9月4日、まなびの郷でフリーアナウンサーの堀尾正明さんを講師に招き、文化講演会を開催しました。

堀尾さんは、「地域活性化の決め手はこれだ！ご近所の底力・取材活動から」と題し、「日本人は言語能力に優れているが、自分の主張を通さないため話し言葉、表現に関して劣っている」と日本と世界の文化の違いを紹介したほか、クイズを通して人の話をしっかり聞く能力の大切さなどについても紹介しました。

また、空き巣に悩む地域がどのように問題を解決したかという実例を取り上げ、地域の問題は自分たちで解決策を考え、活動することで解決していくことが大事だと話していました。



講演する堀尾氏

Town topics

9 / 4

うどの幼稚園で歯みがき教室

鏡を使ってすみずみまで歯みがき

うどの幼稚園は9月5日、保健センターの竹田仁香歯科衛生士を講師に迎え、歯みがき教室を実施しました。

竹田さんは、園児たちに大切な歯を守るおやくそくとして「なんでもよくかんで食べる」、「甘いものをだたら食べない飲まない」「前歯も奥歯もしっかり歯みがきする」ことを伝え、正しい歯のみがき方やうがいの仕方について説明しました。

園児たちは、歯ブラシを握りしめ、鏡をのぞきこみながら、教えられたとおりに一生懸命歯をみがいていました。



01. 歯みがきする園児たち。02. 大切な歯を守るおやくそくを園児たちに伝える竹田歯科衛生士

Town topics

9 / 5

敬老の日を前に高齢者訪問

尾矢さんの100歳の長寿を祝う

西田町長は9月6日、今年めでたく100歳を迎える尾矢徳枝さん宅を訪問し、記念品と祝い金を贈りました。

尾矢さんは大正5年10月25日生まれで、若いころは北桧杖から徒歩と渡し船で新宮市の学校に通っていました。紀伊半島大水害では自宅が浸水するなど大変な思いもしました。

現在は、週3回のデイサービスを楽しみにしているほか、足腰も丈夫で近所を散歩することもあるそうです。尾矢さんは、「家族が何もかもやってくれて、毎日“ありがたい”と思って過ごしています」と笑顔で話されていました。

町では、年内に81歳以上となる人を高齢者祝い金の対象としており、今年は、1,225人が対象で、100歳のお祝いの対象は5人でした。



西田町長から記念品を受け取る尾矢さん（右）

Town topics

9 / 6



01

小中学生による柔道交流会

中能登町と「柔道」を通して交流を深める

姉妹町提携の協定を締結している石川県中能登町と紀宝町の小中学生による柔道交流会が8月11日、中能登町鹿島武道館で開催されました。

これは、両町の交流事業の一環として、スポーツをとおして子どもたちの交流を図ろうと企画されたもので、今年度は「柔道」での交流が行われました。紀宝町からは、紀宝柔道スポーツ少年団、相野谷柔道スポーツ少年団、矢淵中学校柔道部の部員合わせて28人が参加しました。

柔道交流会では、中能登柔道教室、中能登中学校柔道部の計46人と一緒に、稽古会や高レベルの白熱した練習試合を行い、相互の技術向上と親睦を深めました。

Town topics

8 / 11



02

01. 交流会前日に開催された「歓迎セレモニー」において、みんなで記念撮影。
02. 柔道の練習で交流を深める選手たち。



01

02

町内の小・中学生18人が子ども議会に登壇

子ども議員が町の未来を問う！！

町教育委員会は8月30日、子ども議会を開催し、町内の小学生16人と、中学生2人の合わせて18人が登壇しました。

子ども議会は、役場や議会の仕事について学習し、暮らしの中でどのような働きをしているかを理解するとともに、質問や提案を行うことで子どもの主体性を育むことを目的に毎年行っています。

子ども議員からは、「ウミガメサポーター体験の実施を提案します」、「猫のフン対策について」など、幅広い分野について意見や提案が投げ掛けられ、町長や教育長、担当課長らが丁寧に答弁していました。

01. ども議会に参加したみなさん。02. ども議員として質問する竹鼻友萌さん。

Town topics

8 / 30



いはら せいな
井原 聖奈 ちゃん(鶺鴒)

平成25年10月30日生まれ
晃司さん&珠美さんの次女

水遊びが好きな聖奈です。お風呂に入るとおもちゃを浴槽にいっぱい入れて遊んでいます。最近ではお姉ちゃんのマネばかりしていて、とっても楽しそうです♪これからお姉ちゃんと仲良く元気にのびのび育ってね♡…お母さんから



うえじ はると
上地 悠斗 くん(成川)

平成25年10月19日生まれ
成人さん&敦子さんの次男

まだまだ甘えん坊の悠斗。弟が大好きでハイハイしている弟の上に乗っては怒られているけど、それでもくっついてチュ♡をしています。戦いごっこも大好きです。お兄ちゃんとお姉ちゃんと4人で仲良く元気に大きくなってね♡…お母さんから

【募集】満3歳の誕生日を迎える子ども(平成25年12月・平成26年1月生まれ)を募集します。ご希望の方は、広報係(☎33-0334)までご連絡ください。申込期限は10月31日(月)まで。

きっかけ



私は和歌山市で生まれ育ち、16年ほど前に紀宝町に移り住みました。現在は、妻と中学校2年生の長女、小学校6年生の長男の家族4人と愛犬の柴犬で神内に暮らしています。

当初は正直、不便なところだと感じていましたが、今では自然に恵まれたこの地域に愛着を持つようになりました。

竹内 智 さん(神内)

さで、ペンリレーを引き受けたものの、大切なことに気が付きました。それは、仕事柄、休日が不定期で紀宝町にきてから16年間、仕事関係の付き合いばかりで地元の方たちとの交流をほとんどして

PROFILE

たけうち さとる さん

きっかけに後押しされさまざまなことを始めた竹内さん。「きっかけを大事にして何事も前向きにチャレンジしていきたいですね。」と話していました。



愛犬の柴犬ゴン

こなかったこと、趣味の釣りも最近では年に数回しか行っていないこと、庭の畑でしていた家庭菜園も手つかず状態。

改めて過去を振り返り、人との繋がり、交流、自分の時間の大切さをペンリレーで考えることができ、自分にとってよい「きっかけ」になったと感謝しています。

休日は家族との時間を大切にしていますが、最近では子どもたちも大きくなり、少しさびしく感じますが一緒に行動する機会も減りました。

これからは家族との時間を大切にしつつ恵まれた自然の中で地元地域のみなさんと交流を深め、自分自身の時間を無理にでも作って、好きなことや趣味あるいは人生を有意義に過ごせるよう心掛けてみます。

私にとってこの「きっかけ」と

いうのは大事で、いろんなことを後押ししてくれました。

たとえば、他愛のないことです。が、普段まったく運動をしない私ですが、ある「きっかけ」で犬を飼うことになり、今では早朝の犬の散歩が日課となって、運動不足の私にとっては愛犬との散歩は貴重な時間となりました。

また、今年はおちよとした「きっかけ」でマラソンに挑戦することになり、今から体づくりを始める次第です。

これからも「きっかけ」に後押しされながらも、いろんなことに積極的に取り組んでいければと思います。

11月号は鶺鴒の玉置千騎さんです。竹内さんからは、「子どもたちがいつもお世話になっていきます。今後ともよろしくお願いします。」

素敵なお嫁さんになりたい！

三宅 菜由 さん(鶺鴒・19歳)

◆理想のタイプは？

見た目は、一重まがたで眉毛がリリリして体がガッチリしている人。性格は、一緒にいて楽しくて、わがままな私といっても怒らず、許してくれる人が理想ですね。

◆旅行に行くとしたら？

イギリスですね。子どものころから街並みや雰囲気にあこがれています。イギリスに住めるように、ECCで英語を学んだり、苦手だった紅茶を克服したりと努力していました。おかげで今はミルクティーが大好きです♡

◆お仕事は？

今年の4月から熊野郵便局で勤務しています。高校を出たばかりなので、早く社会人としての常識を身に付けていきたいです。

◆趣味は？

太鼓です。小学校6年生から熊野水軍太鼓に入り、8年目になります。今も週3回練習をしていて、無意識に机を叩いてリズムをとっていることがあります。(笑)

◆将来の夢は？

エステやお化粧をしっかりと学んで、年を重ねても素敵な女性になりたいですね♪





10月号

町の人口 - population -	
平成28年8月末現在(前月比)	
人口	11,429 (-10)
男	5,367 (-6)
女	6,062 (-4)
世帯	5,375 (-5)
	(外国人を含む)

主な電話番号 - telephone -	
役場総務課	(33)0333
役場企画調整課	(33)0334
役場総務課(防災対策)	(33)0335
役場産業建設課	(33)0336
役場税務住民課	(33)0337
役場環境衛生課	(33)0338
役場福祉課	(33)0339
役場出納室	(33)0340
教育委員会	(33)0341
議会事務局	(33)0342
役場環境衛生課(水道)	(33)0343
地域包括支援センター	(33)0175
保健センター	(32)3700
相野谷診療所	(34)0011
鶴殿図書館	(32)4646
まなびの郷	(32)0241
神内福祉センター	(32)2023
鶴殿福祉センター	(32)0957
子育て支援センター	(32)4388
防災行政無線(フリーダイヤル)	0120-334-119

おかけ間違いのないように!



今月のにゃんこ

エル

まどぐち国民年金

後納制度(国民年金保険料の納付期限の延長)の納付期間変更のお知らせ

過去5年以内に納め忘れた国民年金保険料を納付することで将来の年金額を増やすことができる「後納制度」が、平成27年10月1日から3年間の限りの特例として開始しています。なお、老齢基礎年金を受給している方などは、後納制度は利用できません。

これまで受給資格期間を満たさなかった方が年金を受給できるようになる場合や、後納制度を利用することで受給できるようになる場合があります。

熊野古道センター10周年記念講演会

熊野古道センターでは、開館10周年を記念して、林雅彦氏をお招きし、「近世文人の見た熊野古道伊勢路」という演題で講演会を開催します。

【日時】 10月30日(日) 午後1時30分～3時
【場所】 熊野古道センター 交流棟大ホール
【定員】 150名(要申込・先着順)
【入場料】 無料
【受付期限】 10月27日(木)まで
【講師】 林雅彦氏(明治大学名誉教授、淑徳大学人文学部講師、国際熊野学会代表)

▼詳しくは、熊野古道センター(☎0597-2512666)までお問い合わせください。

10月17日～23日は行政相談週間

「行政相談」とは、国やN T Tなどの特殊法人等の仕事について、みなさんから苦情や意見、要望をお聞きし、その解決の促進を図る制度です。

総務省では、この行政相談制度をみなさんにもっと

必要ですが、審査の結果、後納制度による納付を利用できない場合があります。

▼詳しくは、役場税務住民課国民年金係(☎33-0337)までお問い合わせください。

紀宝町文化協会芸能発表会のお知らせ

町文化協会は、芸能発表会を次のとおり開催します。音楽や舞踊などの芸能を愛する方の日ごろの練習成果が披露されます。

【日時】 10月30日(日)午後1時開演(午後0時30分開場)

よく知っていたいただき、利用していただくため、10月17日(月)から10月23日(日)までの1週間を「行政相談週間」として、全国的にいろいろな行事を行います。

紀宝町の行政相談委員は、久原章作さん(成川・☎22-6605)、龍神弘重さん(鶴殿・☎32-1236)です。

なお、10月26日(水)午前10時から午後3時まで、紀宝町福祉センター(鶴殿)において、心配ごと相談所に併せて、行政相談所を開設しますので、お気軽にご相談ください。

お伊勢さん菓子博 ボランティア募集

お伊勢さん菓子博では、開催期間中お手伝いしていただけるボランティアを募集しています。お菓子がつなぐ「おもてなし」の心を、広く日本、そして世界へと発信するスタッフとして参加してみませんか。

【場所】 三重県営サンアリーナ
【対象】 高校生(15歳)以上で、平成29年4月21日(金)から5月

【場所】 まなびの郷
▼詳しくは、まなびの郷(☎32-0241)までお問い合わせください。

紀南地域就職面接会2016を開催

ハローワーク熊野では、関係機関と共催で、地元での就職を希望される方と地元事業主が一堂に会し面接できる「就職面接会」を開催します。

事前申し込みは不要ですが、ぜひご参加ください。

【日時】 10月18日(火) 午後2時から3時30分まで
【場所】 熊野市文化交流センター 交流ホール
【対象者】 地元地域に就職希望の方
【参加企業】 ハローワーク熊

14日(日)までの3日以上参加できる方

【内容】 会場案内、バリアフリーのお手伝い等、来場者へのおもてなしサービス

【募集人数】 450名程度
【申込方法】 申込書に必要事項を記入し、事務局まで郵送。※申込書は、菓子博のホームページに掲載しています。

【申込期限】 11月30日(水)
【待遇】 昼食と記念品(博覧会入場券ほか)を用意します。報酬、交通費は支給しません。ボランティア活動保険は、主催者が負担します。

▼詳しくは、第27回全国菓子大博覧会・三重実行委員会事務局博覧会事務局のボランティア募集係(☎0596-6315489)までお問い合わせください。

きぼうまちかど エクササイズ

認知症予防に効果がある音楽体操を、ヤマハ音楽振興会専任トレーナーの指導で行います。ぜひご参加ください。

【対象】 65歳以上の方(介護保険の認定を受けていない方)
【受講料】 月額600円(運動開始月に、今年度分の年会費

野に求人申し込みをしている事業所(20社予定)
【参加費】 無料
▼詳しくは、ハローワーク熊野(☎0597-8915351)までお問い合わせください。

人権トーク&ライブ「そっとやさしく結」

熊野人権啓発活動地域ネットワーク協議会では、人権意識の高揚、啓発活動として次のとおり人権講演会を開催します。入場は無料ですが、整理券が必要です。

【日時】 11月12日(土) 開場 午後1時
【場所】 熊野市文化交流センター 交流ホール
【講師】 音楽工房「夢のかぼちゃ」
【整理券配布場所】 熊野市役

として納めていただきます。
【日時・会場】
①10月7・14・28日、午前9時15分～10時15分、保健センター
②10月7・14・28日、午前10時30分～11時30分、保健センター
③10月5・12・26日、午前10時20分～11時20分、まなびの郷

▼詳しくは、町地域包括支援センター(☎33-0175)までお問い合わせください。

毎月第3木曜日「無料法律相談」開催

【日時】 10月20日(木) 午後1時30分から3時30分までの間で、1人30分以内
【会場】 役場1階相談室
【予約方法】 10月12日(水)までに、役場総務課まで電話予約
▼詳しくは、役場総務課(☎33-0333)までお問い合わせください。

今月(10月)の「紀の宝みなと市」

【日時】 10月8日(土) 午前9時～11時
【場所】 鶴殿港
▼詳しくは、役場企画調整課(☎33-0334)までお問い合わせください。

紀宝町下水道サービス株式会社

浄化槽のご相談は
フリーダイヤル
0120-620-690

紀宝町 浄化槽管理課

紀宝町鶴殿1375番地1
TEL: 0735-33-0360 (代)
FAX: 0735-33-0365
HP: http://www.pfi-kiho.jp/

ウミガメ公園は町内でかんはる皆様を応援しています!

紀の宝みなと市
三朝市開催
10/30(日)
午前10時から午後1時

ウミガメ公園 ☎0735-33-0300
紀宝町井田568番地7 営業時間: AM8:30～PM7:00

相続、贈与等登記全般、供託手続き等、ご相談ください。

司法書士事務所さいわい

司法書士 庄司幸

三重県南牟婁郡紀宝町井田2140番地
TEL: 0735-32-0228 FAX: 0735-29-7483
E-mail: shihoushoshi-yuki.s@clock.ocn.ne.jp

事務所にお越しの際は、事前にお電話ください。

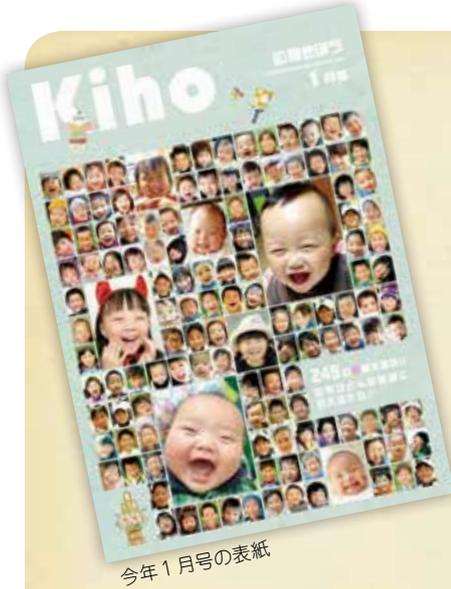
所市民保険課
▼詳しくは、熊野市役所市民保険課(☎0597-891411)までお問い合わせください。

有料広告

笑顔の

笑顔の写メール大募集!

あなたの撮った写メが 広報きほうの表紙になります!



今年1月号の表紙

広報きほうでは、毎年ご好評いただいている「笑顔の写メール大募集」を今年もを行い、新年を飾る平成29年1月号の表紙を、みなさんの「笑顔」の写真でいっぱい埋め尽くしたいと思います。

みなさんお持ちの携帯電話のカメラ機能を使って、笑顔の写メールを koho@town.kiho.lg.jp までご応募ください。ご投稿いただいた写メは、できる限り全員、広報きほう(1月号)に掲載いたします。

たくさんのご応募お待ちしております。

作品例



募集要項

●応募期間

11月16日(水)まで

●応募条件

被写体の方が、紀宝町内に在住の方

●応募作品(テーマ)

笑顔

●ファイルサイズ

特に制限はありませんが、メール添付で送れるサイズ以内です。

●応募方法

撮影した携帯電話の写真をメールに添付して、投稿者の住所、氏名、年齢、電話番号、被写体の氏名と町や「広報きほう」についての一とを書き、次の指定するメールアドレス宛にお送りください。

koho@town.kiho.lg.jp



●入賞品

ご応募いただいた中から、特に素敵な笑顔の写真に関しては、特選・入選を選考し、投稿者に紀宝町の特産品をプレゼントします。

◆特選: 3名(特産品5千円分)

◆入選: 10名(特産品1千円分)

●審査

役場企画調整課の厳正なる審査のうえ、入賞作品を選考させていただきます。発表は、広報きほう1月号にて。

●注意点

- 1 被写体の方のご了承を得たうえで、ご応募ください。
- 2 写真は、縦で撮ってください。
- 3 1枚につき、被写体は1人でお願いします。
- 4 作品例のように、アップで撮影してください。
- 5 画像加工(特殊効果や文字の挿入)した作品は掲載できませんのでご遠慮ください。

6 お一人様何点でもご応募いただけますが、掲載については、被写体1人につき1回限りとさせていただきます。

7 掲載に不適切であると思われる写真に関しては、掲載しない場合がありますのでご了承ください。

8 投稿者が大多数の場合、表紙ではなく、他のページになる可能性があります。ご了承ください。

9 携帯電話をお持ちでない方は、作品例のように写真を撮り、そのプリントもしくはデータを役場までご持参ください。

▶詳しくは、役場企画調整課広報係(☎33-0334)までお問い合わせください。

ひやうひやう

恐怖体験・・・

今回は、最近起きた恐怖体験をご紹介します。それは、広報の作成も終盤に差し掛かってきたときに起きた悲劇です。

広報の作成中、用事があったので少し席を外し、戻ってくるまでのわずかな時間の間に、パソコンの電源が落ち、再度起動させようと電源ボタンを押すと、画面には見慣れぬアルファベットの文字が：

なんと、前触れなくいきなりハードディスクが壊れてしまいました。

作業中のデータはもとより、撮影した写真データも全て取り出せないという緊急事態に陥り、パニック状態です。

「都合により今月の広報きほうは休刊します。」の文字が頭をよぎりつつ、それは最後の手段と気持ちを落ち着かせ、メモリなどに残っているデータを探しました。

さいわい、一部の写真データと原稿のデータは残っていましたが、戻ってこない写真データも多く、急遽、無理を言って、写真データをいただいたり、再度撮影させていただいたりして、今回の広報は完成しました。ご協力いただいたみなさん、本当にありがとうございました。

(大事なデータはバックアップを忘れずに 愛野裕基)

ゆるキャラグランプリも大詰め!

ゆるキャラグランプリも大詰めを迎えてきました。ラストスパートに向けて、みなさんの協力よろしくお願ひいたします!!

投票は
10月24日まで

投票画面

